

瀬戸内Finder 人気記事ご紹介



地元ライターによる
瀬戸内情報発信中！
<http://setouchiFinder.com>



[ユニークな建物がいっぱい！尾道リノベ物件めぐり/尾道ガウディハウス](#)

広島県



[渓谷・トンネル・鉄橋が美しい、武田尾温泉を目指すプチ冒険！/JR福知山線廃線敷ハイキング](#)

兵庫県



[【特集】周防大島】瀬戸内海を見おろす絶景！山口県・周防大島で「TAKE OFF\(テイクオフ\)」！](#)

山口県



[2021年度版しまなみ海道おすすめ観光スポット総まとめ！](#)

広島県・愛媛県



[その美しさ世界レベル！山口県の海・山・島 超絶景マトメ8選！](#)

山口県

メディア掲載実績

■ せとうちDMO国内マーケティンググループ発足
4月29日 広島経済レポート

■ 瀬戸内ブランド登録商品紹介
5月17日 読売新聞オンライン、日本経済新聞 他

せとうちDMOでは、瀬戸内エリアで頑張る人や事業者の紹介をしています！お気軽にお問い合わせください。

瀬戸内ブランドコーポレーション代表取締役 就任挨拶

みなさん、こんにちは。

株式会社瀬戸内ブランドコーポレーションの井坂です。
4月から代表取締役社長を拝命いたしました。

私と「瀬戸内」の関わりは10年前に広島県と一緒に作成した「瀬戸内海の道構想」からスタートしています。当時、「瀬戸内」「DMO」の言葉は認知されておらず、どうすれば「瀬戸内」を認知させられるか、どうすれば製造業が中心の地に観光産業を発展・浸透させることができるか、など頭を悩ませていたことを思い出します。

それから10年が経ち、誰も予想していないスピードで「瀬戸内」は「setouchi」として国内外に認知され、「せとうちDMO」は日本を代表するDMOに成長したことを外部から頼もしく見ていました。

今般、新型コロナウイルス感染症によって観光業は他の産業と比べようもないほどの打撃を受けています。瀬戸内においても、みなさんの努力の上に積み上げてきた観光消費が一瞬で失われることを経験しました。

しかし「旅をすること」は人々の根源的欲求であり決してなくなることはありません、また国内外の人々に浸透した「setouchi」も消え去ることはありません。観光需要は回復するだけでなく、以前に増して大きな波が押し寄せてくると確信しています。

すでに欧州ではワクチン接種が順調に進み、観光客の受け入れをスタートした国もあります。コロナによって世界の観光地は横一線に並んでいます。これから私たちが、ポストコロナに向けて「何に取り組むべきか」をしっかりと考え、「setouchi」の新たな価値を「発見・磨き・発信」することで、目指してきた世界がより早く達成するかもしれません。就任してからのいろいろ考えながら、10年前に目指した「瀬戸内を世界に冠たる観光地にする！」を噛みしめている今日この頃です。

最後にみなさん、これからよろしくお願ひいたします。そして一緒に更なる高みを目指し、この難局を乗り越えましょう。

井坂 晋
略歴：

1994年 4月
2001年10月
2007年 7月
2009年10月
2016年 4月
2017年 4月
2020年11月

株式会社広島銀行 入行
しまなみ債権回収株式会社 出向
株式会社広島銀行 融資二部
株式会社広島銀行 法人営業部
株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション 社長室長
株式会社広島銀行 法人営業部
広島国際空港株式会社 副社長



株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション
代表取締役 井坂 晋(いさか しん)

現地マーケティングエージェンシー事業開始！！

～米・英・仏・独市場とMtg～

機構のメインターゲット市場である米・英・仏・独にマーケティングエージェンシーを設置して、瀬戸内を旅行先に選んでもらうことを目的とした情報発信などの活動を今年度も実施いたします。活動開始にともない各現地マーケティングエージェンシーとキックオフMtgを実施しましたので、一部ですが現地の声をお届けします。

- （各市場の状況など）※米は5月14日、英仏独は5月12日にミーティングを実施
- 米・ワクチンの接種が進んでいてすべてのことに対してとても前向きな雰囲気。接種が終わった人からマスク着用の義務もなくなり、徐々に元通りの生活が戻つつある。アメリカ人のマインドとして旅行先の国がどのような状況であっても、国境さえ空いていれば、すぐにでも旅行したいと思っている人が多い。
- 英・ワクチン接種は医療従事者と高齢者からスタートし、人口の約半数が接種を完了した。今は40代の接種をしている段階。政府は渡航の安全基準として国々を赤、黄、緑の3段階に分け、最も安全とする緑に分類された国への渡航を近々解禁する。
- 仏・6月初旬にフランスの国境は開かれ、ワクチン接種が終わった者から旅行が解禁される予定。
- 独・今までワクチン接種が受けられる場所が限られていたが、薬局や企業の医務室などでも接種が可能となり、今後急速に接種率が大幅に上がることを期待している。近隣国のオーストリアやスイスはドイツよりも接種が進んでおり、様々な規制も緩和され始めており、近々海外旅行も開始される予定。ドイツはもう少し時間がかかりそう（今年の冬頃になるのではないか）。



各国ともワクチン接種が進んでいることもあり、昨年度と比べ海外旅行への欲求がかなり高まっている様子でした。また共通して「日本の国境はいつ開くのか？」という質問が出ていました。

アフターコロナ時代に入出し、日本への入国制限が解除となるタイミングでの反転攻勢に備え、今年度も現地の情報収集や瀬戸内エリアの情報発信をしっかりと実施してまいります。

また、現地の旅行会社などへの瀬戸内地域情報のエデュケーションを目的として英、独、仏語に対応したE-learningシステムも昨年に引き続き運営しています (<http://setouchitraining-us-ott.com/>)。

2021年度 瀬戸内フェアの開催について

瀬戸内エリアの魅力ある商品の認知度を高めることを目的に、イオンリテール株式会社 中四国カンパニー主催による「瀬戸内フェア」が6月25日(金)～27日(日)の3日間、中四国エリア34店舗にて開催されます。

瀬戸内エリアの旬の食材や銘菓を販売するほか、一部店舗においては瀬戸内ブランド登録商品※1を多数揃えたコーナーを設置し、瀬戸内らしい魅力的な商品をご紹介しますこととしております。また、瀬戸内各県（兵庫・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛）の観光×物産動画の放映、ポスターやチラシ等を設置することにより、域内の観光情報や魅力を広く発信します。

瀬戸内らしさを存分に感じられるフェアとなっておりますので、皆様もぜひお越しください。

※記事の内容は2021年5月末時点での情報です

※1瀬戸内エリア特有の資産をもとに開発された瀬戸内ブランドのアイデンティティを体現するような商品を、登録基準に基づいて（一社）せとうち観光推進機構が登録したもの。「瀬戸内」のブランド価値を向上させ、広く国内外に認知が広まることを目指す。



瀬戸内ブランドを
応援しています。

瀬戸内アカデミー報告

瀬戸内アカデミー；第19回「着地型観光の市場概況と全国の人気プラン事例、～じゃらんnet遊び・体験予約サービス～のご紹介」

着地型観光は、近年非常に注目を集め、成長しているマーケットです。新型コロナウイルス感染症流行下でも、日帰り旅行の需要は確実に存在しています。

「じゃらんnet遊び・体験予約サービス」は、リクルートが運営する、国内マーケット向け着地型観光商品販売サイトです。

今回は、リクルート様が保有する膨大なデータをもとに、現在のマーケット状況や、今日のような体験が人気なのかをご紹介いただきました。

そして、全国で人気の体験事例も豊富にご紹介いただき、これから体験事業を造成・提供していく事業者様にも参考になるようお話しいただきました。

また、業界No.1の実績を持つ「じゃらんnet遊び・体験予約サービス」についてもご紹介いただきました。

- ◆ 講座名：「じゃらんnet遊び・体験予約サービス」のご紹介
- ◆ 開催日時：2021年5月13日（木）
14時～15時
- ◆ 講師：尾身 倭斗氏
株式会社 リクルート
Division統括本部 旅行Division
着地型観光推進部 着地型観光企画グループ



瀬戸内アカデミー；第20回「着地型観光体験プランのトレンドと商品の作り方、見せ方、伝え方、「アクティビティジャパン」のご紹介」

旅行者の最近のニーズやトレンド、売れている商品の作り方、見せ方、伝え方を、全国の事例を交えてわかりやすくご紹介いただきました。

また、昨今話題の「オンライン体験」「オンラインツアー」についても、各地域の観光施設、アクティビティ事業者のツアー実施例を紹介しながら、コロナ禍においても、継続的に顧客を獲得し、地域のプロモーション、観光消費額向上に繋げていく為のノウハウをレクチャーしていただきました。

- ◆ 講座名：着地型観光体験プランのトレンドと商品の作り方、見せ方、伝え方、「アクティビティジャパン」のご紹介
- ◆ 開催日時：2021年5月25日（火）
14時～15時
- ◆ 講師：小川 雄司氏
株式会社アクティビティジャパン
取締役



着地型観光 体験プランのトレンドと商品の作り方、見せ方、伝え方

株式会社 アクティビティジャパン
小川 雄司

※今後の瀬戸内アカデミーは次のとおり予定しています。ぜひご覧ください！

- ・6月24日：コロナで人流はどう変化した？ KDDI位置情報データによる瀬戸内地域の動態分析と地域活性化への活用（KDDI（株））
- ・7月 8日：拳士達の心の故郷から開かれた寺院へ～香川発祥の少林寺拳法、コロナ禍での新たな取り組み～（金剛禅総本山少林寺）
- ・7月27日：せとうちDMOの地域観光活性化～せとうち古街計画の取り組み～（株）古街計画、（株）瀬戸内ブランドコーポレーション）

「岡山 DESTINATION キャンペーン」のプレキャンペーンを開催します！

岡山県では、2022年の「岡山 DESTINATION キャンペーン」に先駆けて、2021年7月から9月にかけて、県内各地で「プレキャンペーン」を開催します。

岡山には、日本三名園の一つであり、ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンで三つ星認定された「岡山後楽園」や、白壁の町並みが美しい「倉敷美観地区」、西日本屈指の高原リゾート地「蒜山高原」をはじめとする雄大な自然、美作三湯を中心とする温泉地など、魅力あふれる観光素材がたくさんあります。

プレキャンペーンでは、岡山ならではの豊かな自然や温泉、歴史、町並み、アート、フルーツなど、多彩で魅力的な観光資源に安心して触れ、体験していただけるよう、新しい旅のスタイルに対応した様々な企画をご用意し、岡山にお越しいただいた皆様が晴れやかな気分になるような旅をお届けします。

詳しくは、岡山観光WEB内の岡山 DESTINATION キャンペーンの特設サイトをご覧ください。

★特集ページアドレス：<http://www.okayama-kanko.jp/dc/>

〈問い合わせ〉岡山 DESTINATION キャンペーン推進協議会事務局
TEL：086-233-1802

プレキャンペーン期間 2021年7月1日(木)～9月30日(木)



岡山 DESTINATION キャンペーン
2022.7.1(金) ▶ 9.30(金)



吹屋ふるさと村



ツウになるフルーツ探訪



蒜山スターウォッチング

尾道市瀬戸田の生口島に新施設が続々オープン！

株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション（以下「SBC」という）は、これまで尾道市瀬戸田において、しまち商店街を中心とした地域の活性化に向けたワークショップの開催や、施設整備の支援を行ってきました。

今回は、尾道市瀬戸田でSBCが関わって誕生した施設を紹介します！

まずは、世界的なホテリエであるエイドリアン・ゼッカ氏が手がけ、3月にオープンした日本旅館「Azumi Setoda」と、銭湯も楽しめる別棟「yubune」です。



瀬戸田には、かつては「塩の町」として発展し「潮を待つ」という意味をもつ「しまち商店街」があります。

その中で「Azumi Setoda」は、製塩業や海運業で財をなした築140年の堀内邸を改修、復元して旅館として蘇りました。

計22室の客室と、庭園、東屋、ダイニング、ラウンジ、ギャラリーなどで構成されています。

食事には瀬戸内で獲れた魚介類やレモンを中心とした柑橘類など地元の旬の食材をふんだんに使用したものを提供します。まるで堀内家が客人をもてなすような家庭料理や宴会料理を楽しんでもらいます。

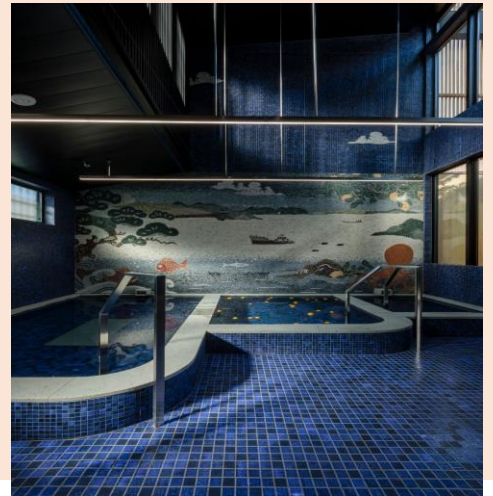
「yubune（ユブネ）」は、館内には銭湯とサウナ、湯上りラウンジ、客室を備え、10:00～20:00はビジター利用もできる地域と旅行者に開かれた施設です。

客室は14室で、1室あたり最大4名まで宿泊が可能です。

しまなみ海道を巡るサイクリストや、瀬戸内観光で訪れる家族連れにぴったりな旅籠として注目を集めています。

銭湯の大きなタイル貼りの銭湯絵は、東京を拠点に活躍する美術家ミヤケマイ氏によるものです。

瀬戸内の島々、豊かな海と生き物をモチーフにした美しく斬新な絵が完成し、男湯には昼間の、女湯には夜の瀬戸内海の情景が描かれている点も見所です。



そして、瀬戸田港の前に4月にオープンした「街のリビングルーム」をテーマとした新施設「SOIL SETODA」です。薪火料理のカジュアルな食堂「Minatoya（ミナトヤ）」、スペシャルティコーヒーロースター「Overview Coffee（オーバービューコーヒー）」の国内初の焙煎所、瀬戸田を楽しむツアーを提供するアクティビティセンター、中長期滞在が可能なゲストルームのほか、誰もが自由に使えるラウンジスペースを備えた複合施設となっています。

是非、コロナ感染症が落ち着いたその日には瀬戸田に出向いてみてください。

神戸・三宮センタープラザ地下街で「せとうちインフォメーションコーナー」を開設

株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション（以下SBC）は、2021年4月9日より神戸市・三宮センタープラザ東館B1において「せとうちインフォメーションコーナー」を開設、瀬戸内7県の観光ポスターの掲示やパンフレット・チラシを設置しています。



※せとうちインフォメーションコーナーの様子

三宮のメインストリートとして賑う三宮センター街にあるセンタープラザ地下街は地元住民を中心に日中の通行量が多い場所ですが、展示したパンフレットやチラシは2週間足らずでなくなるなど、瀬戸内エリアへの関心は高いことがわかりました。

兵庫県は、瀬戸内エリア・関西エリア・四国エリアを繋ぐ中間地点であり、重要な場所です。その兵庫県の中心である三宮にて、これからも瀬戸内を広く認知させる情報発信を行ってまいります。

せとうちDMOの日常 ～新しいメンバーが加わりました 編～

せとうちDMOをご覧の皆さん、こんにちは。

6月からせとうちDMOに新たなメンバーが加わりました！

海外マーケティンググループでJR西日本との連携事業や海外エージェンシー向けe-ラーニング業務等を担当してもらいます。



皆さんこんにちは。

6月1日よりJR西日本から来た田原です。

海外マーケティンググループでお世話になっています。

瀬戸内の豊かな自然、文化を体感、勉強して、海外からたくさんのお客様に広く深く巡っていただけるように、皆様のお知恵やご意見、思いをいただきながら頑張っています。

よろしくお願いします。